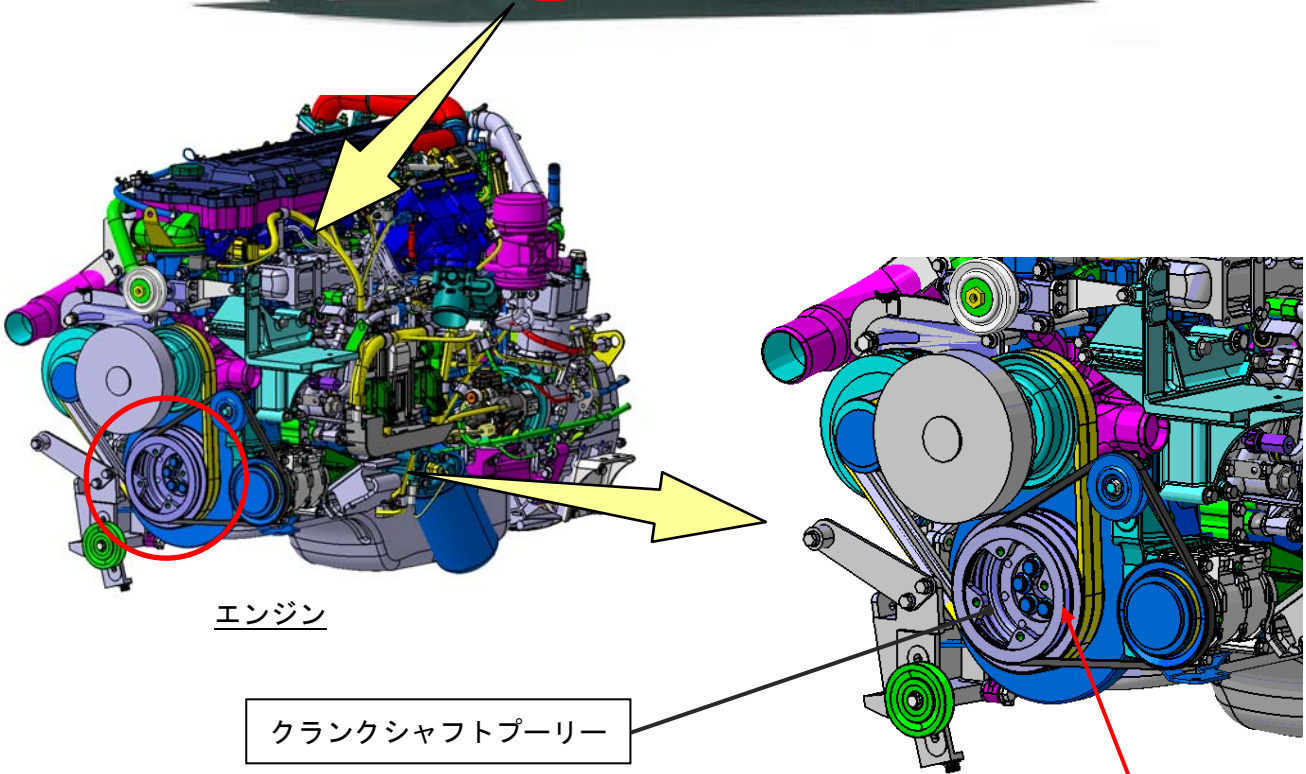


改善箇所説明図



エンジン

クランクシャフトプーリー

基準不適合発生箇所

中型トラックにおいて、クランクシャフトプーリーの製造が不適切なため、ベルト溝部の肉厚が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該プーリーが破損するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、クランクシャフトプーリーを点検し、不具合品が装着されていた場合は良品と交換する。

注：□は、交換部品または追加部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「MT65」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。